

公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

日 時：令和6年3月27日（水） 9：30～11：30

場 所：長野大学 4-304会議室

出席者：平井利博（議長）、小林淳一、織英子、塚田國之、前田裕子（オンライン）、
金子和寛（監事）、熊谷圭介、山浦和彦

欠席者：金子義幸、柳原渉（監事）、市村和久

議事概要

1 議事録

（1）前回（2月28日理事会）会議録の確認

事前に配信した議事録案の確認を求めたところ、特段の指摘事項がなかったことから、議事録を確定した。

（2）議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、山浦理事、熊谷理事が指名された。

2 審議事項

議案第1号 令和6年度当初予算について

廣瀬経営・企画・財務担当課長から、1月の理事会で審議され上田市の査定が完了した令和6年度の当初予算について、前回からの変更内容の説明があり、原案通り承認された。

議案第2号 令和6年度客員教員の委嘱について

菊池総務・人事・施設担当課長から、「長野大学客員教員規程」に基づき人事委員会において客員候補者として選考され教育研究審議会の議を経て申請された令和6年度客員教員候補者7名について説明があり、原案通り承認された。

議案第3号 令和6年度教員の昇任について

小林学長から、中期計画期間中における退職教員数の一定割合を昇任枠としたうえで、年度毎の枠数を定め公募を行うこととした教員昇任について、応募があった環境ツーリズム学部・満尾世志人准教授の教授への昇任が提案され、原案通り承認された。

議案第4号 令和6年度非常勤講師の任命について

久保田教育支援担当課長から、令和6年度非常勤講師6名の委嘱について説明があり、原案通り承認された。

議案第5号 長野大学学則の一部改正について

久保田教育支援担当課長から、SPARC事業に係る開設・追加科目、カリキュラム見直しによる教養科目、日本語教育科目の一部変更・削除、教職課程科目の一部名称変更による「長野大学学則」の一部改正について説明があり、原案通り承認された。

議案第6号 長野大学大学院学則の一部改正について

久保田教育支援担当課長から、カリキュラム見直しによる「長野大学大学院学則」の一部改正について説明があり、原案通り承認された。

議案第7号 公立大学法人長野大学職員給与規程の一部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、前年度の上田市給与条例の改正に準じて翌年度に改正を行うことを協定していることから、上田市給与条例の一部改正に基づき、「公立大学法人長野大学職員給与規程」を一部改正することについて説明があり、原案通り承認された。

議案第8号 公立大学法人長野大学 臨時職員就業規則 の一部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、臨時職員の時間給について、事務職給料表の月額を所定の時間数で除した額としていることから、事務職給料表の改定に伴い、「公立大学法人長野大学臨時職員就業規則」に定める臨時職員給料表の改定を行うものとする説明があり、原案通り承認された。

議案第9号 公立大学法人長野大学の事務局組織及び事務局に置く職に関する規程の一部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、事務組織および分掌の見直しに伴い、「公立大学法人長野大学の事務局組織及び事務局に置く職に関する規程」の一部改正を行うことについて説明があり、原案通り承認された。

議案第10号 長野大学教員の任期制に関する規程等の一部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、教員の再任用に係る業績審査を公平・公正に実施する体制を整備するため、「長野大学教員の任期制に関する規程」等の一部改正を行うことについて説明があり、原案通り承認された。新旧対照表の文言などについて確認があり、今後さらなる改正を行っていく必要性が提案され、継続的な見直し・検討を行っていくこととした。

議案第11号 年度計画の廃止に伴う諸規程の改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、令和5年6月に地方独立行政法人法が改正され、年度計画の策定及び評価が廃止されたことに伴い、「公立大学法人長野大学定款」も一部改正を行い、年度計画に関する記載を削除する予定であり、学内の関係諸規程についても一括で改正し、年度計画に関する記載を修正または削除ことについて説明があった。また、「公立大学法人長野大学業務方法書」の改正については、地方独立行政法人法第22条の規定に基づき、上田市長に対し、変更認可申請を行うことについても説明があり、原案通り承認された。

議案第12号 「長野大学特待生規程」の一部改正について

須永学生支援担当課長から、特待生制度はこれまで特待生を募集し、応募者の中から特待生を選考していたが、次年度より「長野大学特待生規程」第1条の目的を遵守し、各学部の学年ごとに成績優秀者を特待生として選考し、認定する形に改めることとする旨と、規程の一部改正を行うことについて説明があり、原案通り承認された。

議案第13号 「大学等における修学の支援に関する法律」に規定する授業料等減免実施規程の一部改正について

須永学生支援担当課長から、「高等教育の修学支援新制度」において、令和6年度より従来の第I区分から第III区分に加えて第IV区分が追加されることに伴い、本学の規程も同様の改正の必要があるとして「「大学等における修学の支援に関する法律」に規定する授業料等減免実施規程」を一部改正することが説明され、原案通り承認された。

議案第14号 2026（令和8）年度入試改革（変更内容の2年前予告）について

熊谷副学長から、令和8年度入試において社会福祉学部の3年次編入学収容定員の充足を目的として一部変更を行うことについて説明され、原案通り承認された。

議案第15号 被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク（通称：たねぶろじぇくとネットワーク）との協定締結について（更新）

久保田教育支援担当課長から、被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワークおよび長野大学の連携を通じて、東日本大震災被災地の里山と生物多様性の再生を担う人材の育成を目的として締結された協定について、環境ツーリズム学部の高橋一秋教授が中心となり実施する活動であり、専門ゼミナールや演習が主体となっているため、責任の所在や費用等を明確にし、円滑な活動が行われるための協定締結の必要性が説明された。この協定が令和6年3月末で終了することから、再度協定を締結（更新）することが提案され、原案通り承認された。

議案第16号 公立大学法人長野大学と東御市および東御市教育委員会との地域社会の発展に関する包括連携協定書の締結について

庄村地域づくり総合センター長から、東御市および東御市教育委員会から、本学との連携活動（学習支援活動、審議会 委員の派遣など）の実績から、持続的かつ発展的に連携活動を実施するために、包括連携協定書の取り交わしについての要望があったことが報告され、詳しい内容について説明があった。包括連携協定は本学における教育・研究への効果や東御市の発展にも寄与することから、「公立大学法人長野大学と東御市および東御市教育委員会との地域社会の発展に関する包括連携協定書」（案）により協定を締結することが提案され、原案通り承認された。

3 報告事項

（1）「公立大学法人長野大学定款」の認可について【総務人事】

菊池総務・人事・施設担当課長から、1月の理事会で審議、3月市議会で審議し長野県に認可申請された「公立大学法人長野大学定款」が認可されることについて報告があった。

（2）入試の実施状況について【広報入試】

熊谷副学長から、公立大学中期の入試結果と令和6年度入学者の状況（現時点で見込み）について報告があった。

（3）令和5年度3月卒業生の進路状況について【キャリア】

平原キャリアサポート担当課長から、令和5年度3月卒業生の進路状況について学部・大学院の内訳、前年度の進路状況との比較も踏まえて報告があった。

（4）令和5年度社会福祉等国家試験の結果（キャリア）

平原キャリアサポート担当課長から、令和5年度社会福祉等国家試験の結果について、過去10年間との比較を踏まえて報告があった。

（5）令和5年度内部監査報告【内部監査】

菊池総務・人事・施設担当課長より、令和5年度に実施した内部監査及び令和2年度、令和3年度、令和4年度のフォローアップ監査について報告があった。

また、金子監事より監査内容について教員の出退勤の打刻の徹底について徹底が求められるとともに、就職決定率が低下傾向にあること、卒業3年以内の離職率が高いことについてフォローアップをしていく必要性があるとの指摘があった。関連して、インターシップ制度を今後改善してゆく必要性についても言及があった。

（6）科学研究補助金の採択状況について【地域連携】

庄村地域づくり総合センター長から、2月29日に科研費審査結果の通知があり、申請数24件のうち7件が新規採択となつたことが報告された。

（7）職員の異動について【総務人事】

菊池総務・人事・施設担当課長から令和6年4月1日付の職員の異動について報告があつた。

4 その他

監事からのコメントは特になし

金子理事の現状と今後について理事長より報告があつた。

以上

次回開催日 令和6年3月27日（水）

議長 平井 利博

印

理事 小林 淳一

印

理事 市村 和久

印